



漢字名：小鷺
ペリカン目／サギ科

レア度 ★★★★★

● 大きさ 全長 61cm

● なき声 「ギャウ」「ガァー」「ガォ」

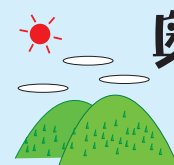
● 特徴 雌雄同色。一年中嘴が黒くて、足の指が黄色い。夏羽は後頭に2本の長い冠羽があるが、冬羽では目立たなくなる。

👁️メモ 水辺に生息し、魚のほかにはザリガニやカエル、昆虫類などを採食する。

👁️ どこで観察できる？

国内 留鳥または漂鳥。河川、水田、湖沼、干潟など。

奥多摩 観察記録は少ないが、奥多摩湖や多摩川で観察されている。



★漢字検定 【奥多摩の山名編】

登山道の指導標には、酉谷山（とりたにやま）のように呼び名が難しい山名も...



山名が読めると

もっと奥多摩が好きになる!

東京都 奥多摩ビジターセンター

URL : <http://www.okutama-vc.com/>

住所 : 東京都西多摩郡奥多摩町氷川171-1

電話 : 0428-83-2037

🌿 公益財団法人 東京都公園協会

お客様サポートセンター（協会の事業全般に関するお問い合わせ）
電話 : 03-3232-3038 ※8:30~17:30（土日・祝日・年末年始を除く）

📖 雑学コーナー

二つ名の不思議

一つの山にまったく違う二つの呼び名がついていることがあります。例えば、奥多摩と秩父にまたがる山・三ツドッケは、別名・天目山とも呼ばれており、地図では両方の山名が併記されていることがあります。また、地図によっては三ツドッケの西方にある酉谷山を天目山としていることもあり、さらなる混乱を招いています。

このように、同じ山に対して異なる山名がある理由は、山を隔てた別々の集落でそれぞれの呼び名があったからだと言われています。場所は違えど、名前をつけたくなるほど立派な山容であることが伺えますね。

漢字検定の答え

- ① くもとりやま
- ② あららぎやま
- ③ そいづぶやま
- ④ かわのりやま
- ⑤ いわたけいしやま
- ⑥ みたけさん
- ⑦ おおたけさん
- ⑧ ごぜんやま
- ⑨ みとうさん
- ⑩ かやのきやま

読んでみよう!奥多摩の山の名

漢字で書かれた山の名前をどう読むのか悩んだことはありませんか?

奥多摩の山々の名前にも漢字が難しいものや、どう読めばいいのか分からないものが多いです。今号では、奥多摩の山々の名とその山名となった由来をあわせてご紹介いたします。

① 雲取山 (雲採山)

[]
1. 標高の高さから「雲に隠れやすい」「雲を手を取らんばかりに高い」ということから。
2. 修験道として知られる和歌山県熊野地方にある大雲取山に関連した修験道場であったことから。

⑩ 榎ノ木山

[]
イチイ科の榎ノ木が生えていたことが由来。

⑨ 三頭山

[]
1. 西峰、中央峰、東峰と3つ頂上があることから。
2. 麓の3つの村がそれぞれの頂きに祠を祀り、御堂(みどう)山の音が変化した。

漢字検定【奥多摩の山の名編】

ここでは奥多摩で人気が高い登山コースをもつ山を10座とり挙げました。ぜひ[]の中に読み方を書き入れてみてください。

② 水松山

[]
イチイ科の水松の大木を伐りだしたことによる。

③ 蕎麦粒山

[]
山の形が蕎麦粒のようなので呼ばれるようになった。

④ 川苔山 (川乗山)

[]
この山の谷沢で川苔(淡水性の藻類)が採れたことが由来。

⑤ 岩茸石山

[]
岩壁に着生する岩茸(地衣類)が生えていたことから。

⑥ 御岳山

[]
古くから関東有数の山岳信仰の対象とされてきた山で、山頂にある武蔵御嶽神社がその名の由来。

⑧ 御前山

[]
山の形が神前に供する米飯(御前)を想起させることから。

⑦ 大岳山

[]
大きな山であることが由来。

こたえは裏面にあるよ!



岩茸石山は、高水山、惣岳山とあわせて「高水三山」と呼ばれています。

※山の名の由来には、諸説あります。